年 月 日

看護及び栄養管理等に関する情報(1)

患者氏名(ふりがな)					性別		生年月	日	年	月	日
入退院日	入院日:	年	月	月	退院(予定	至)目:	年	月	月		
主たる傷病名											
主な既往歴	□診療情	報提供書			アレルギ	_ □ □ 遵	逐剤()	
工,46亿1工作		机泥灰百	711) 0 / 0 - (E物 (ĺ	
							この他()	
入院中の経過	□診療情	報提供書					> 🗀 (
ノくわに「マンル土人団		TKIK IV E									
AND ATT 1. T											
継続する											
看護上の問題等											
ケア時の具体的											
な方法や留意点											
病状等の説明	医師の説	明									
内容と受け止め		1.71									
刊合と文け正の	rtı + v										
	患者										
	家族										
患者・家族の	患者										
今後の希望・目											
標や、大切にして	家族										
いること					E7 6 14 /6	11. / + 4	/±/Z >±/	h II.			
家族構成						先(氏名•	統枘•連約	各先)			
(同居者の有無、					1						
キーパーソン等)					2						
介護者等の状況	介護者()協	力者:()
	対応可能	な時間:									
	□24 時間	目 □日日	ロのみ [□夜間の∂	み 口独居	骨∙介護者、	や協力者は	がいない			
日常生活自立度	J1 • J2	• A1 •	A2 • B1	• B2 •	C1 • C2						
認知症自立度					lb · IV ·	М					
社会資源	要介護 □申請中 要支援状態区分(□1 □2) 認定 要介護状態区分(□1 □2 □3 □4 □5)										
			、悲区分(2 🗆 3]3)				
		専門員/									
		医療機関									
					/			``			
	障害手帳			□有(- N. I.)			
生活等の状況	清潔	入浴:			下助(介助力				_	,)
					ワー浴		□清拭	最終:	月	日)	
		口腔ケア			ト助(介助力	疗法:				,)
			口全介具								
		更衣:	□自立	□部分介	下助(介助力	7法:))
			口全介具								
	活動	座位:□	自立 口音	部分介助	(介助方法:)
			全介助								

		移乗:□自立 □部分介助(介助方法:						
		□全介助						
		移動:□自立 □部分介助(介助方法:)						
		□全介助						
		方法:□T 杖・松葉杖 □歩行器 □車椅子 □車椅子自走 □ストレッチャー						
	排泄	□自立 □部分介助(介助方法:)						
		□全介助						
		方法:□トイレ □ポータブルトイレ □尿器 □便器 □パッド □オムツ						
		□自己導尿						
		排泄機能障害:□尿意がない □尿失禁 □便意がない □便失禁						
		排便回数:()日に()回 最終排便: 月 日						
	食事	介助方法:						
	睡眠	□特記事項なし □その他()						
	精神	□特記事項なし □抑うつ □せん妄 □その他()						
	状態	□認知症 (症状、行動等:)						
	運動	□麻痺:(□右上肢 □左上肢 □右下肢 □左下肢)						
	機能	□言語障害:(□構音障害 □失語症) □視力障害:(□右 □左)						
	障害	□聴力障害:(□右 □左) 補聴器使用(□有 □無)						
	安全対策	方法:						
医唇加里	□点滴拐	┃						
医療処置・	□ □ □ □ l l l l l l l l l l l l l l l l	□末梢静脈ライン □静注 CV ポート 挿入部位:						
挿入物等の状況	性頃	サイズ: 最終交換日: 月 日						
		最終ロック日: 交換頻度:						
	□経管栄							
		サイズ: Fr cm 挿入日: 月 日						
		最終交換日: 月 日 交換頻度:						
	□膀胱貿	留置 種類: サイズ: Fr						
	カテー	-テル 固定水: ml 最終交換日: 月 日 交換頻度:						
	□透析	週 回 シャント:□有(部位)						
	□呼吸管	管理 □吸引 回数:						
		□酸素療法(□経鼻 □マスク □その他)						
		酸素設定:						
		□気管切開:気管内チューブ mm						
		最終交換日: 月 日 交換頻度:						
		□人工呼吸器 設定、モード:						
	□創傷処							
		ケア方法:						
		□手術創 部位: ケア方法:						
	ロストー・							
no ette fata ar-	処置	最終交換日: 月 日 交換頻度:						
服薬管理	□自立							
	他院処方	5薬:□有 □無						
その他								

(記入者氏名)		
(照会先)		

看護及び栄養管理等に関する情報(2)

患	者	f 氏 名											
入	į	Ŀ 院 日	入院日	: 年 月	日		退院(予定)日: 年 月 日						
										(=	太枠:必須記入)		
	À	栄養管理・ 栄養指導等 の経過 栄養管理上の											
	Ž	注意点と課題				,) h /			
		評価日	年	月 日	過去		間)の体重		加・ 変化なし		(kg %)		
		身体計測	体重 kg	測定日(/) BMI]		下腿周囲長		不明 握力	kgf・ 不明		
	栄養評価	身体所見	味覚障害 無・	有 ・ 不明 (有 ・ 不明) 「(胸水・腹水・ 無 ・ 有 無 ・ 有		己事項	消化器	瘡 無・	有(嘔気・嘔吐有(部位等	土・卜痢・使	W)・ 不明)・ 不明		
		検査・ その他	過去1か月以内Alb値 ()g/dL	測定な	なし そ	の他			I				
		1日栄養量	工ネル		7	たんぱく質	St.	食 塩	水 分	その他			
		必要栄養量	() kcal () kcal	() g/標準体重kg) g/現体重kg g				ml				
栄		摂取栄養量	() kcal () kcal	(()g/標準体重kg ()g/現体重kg g				ml				
養	-	栄養補給法		口・経鼻・	胃瘻・腸	捜)・ 青	静脈)・その	食事回数:	回/日 朝	・ 昼 ・ 夕	その他()		
管		食種	一般食・特別食(朝	米飯・畝賃	仮・全粥・パ	ン・その		7他()				
理に関す	退	食事形態	主食種類 昼 夕 副 食 形 態	***** *** *** *** *** *** *** *** ***									
る	院		嚥下調整食	不要・ル	込要 コ -	-ド(嚥下	調整食の	場合は必須)	0j • 0t • 1	j • 2-1 • 2-	2 • 3 • 4		
情	時食		とろみ調整	無 · 有	種 類	(製品名)	使用量(g	または包)		ろみの濃度		
報	事	7 //.	食品の使用		,					薄い /	中間 / 濃い		
	内容	その他	影響する問題点 食 物 アレルギー	無・有(無・有	乳・乳製品その他・詳細		小麦	・そば・落	花生・えび・	かに・青魚・			
		禁止食品	禁 止 食 品 (治療、服薬、宗教上 などによる事項)			,					,		
			補給量	エネルギー	たんぱく質 (アミノ酸)	脂		炭水化物 (糖質)	食塩	水分	その他		
	退		経口(食事)経 腸	kcal kcal	8		g g	g g	g	ml ml			
	院	栄養量	静脈	kcal	8		g	g	g	ml			
	時		経口飲水	11001	S		0			ml			
	栄養		合 計	kcal	g		g	g	g	ml			
	設		(現体重当たり)	kcal/kg	g/kg					ml			
	定		種 類 量	朝:		1	昼:		1	<u>タ:</u> タ:	1		
	(D)	経腸栄養	世 担 り り り り り り り り り り り り り り り り り り	朝: 経口・経	鼻・ 胃瘻	ml <u>昼:</u> 胃瘻・腸瘻・その他(ml	タ:	ml		
	詳細	詳細	投与速度	朝:	71 D/95	ml/h	昼:	_ \	ml/h	夕:	ml/h		
	ηч		追 加 水 分	朝:		ml	昼:		ml	夕:	ml		
		静脈栄養 詳細		+-+w	1 2 松 IF								
	<u> </u>	6千7年	投 与 経 路	末梢・中	小小群州								
	備												

(記入者氏名) (照会先)

【記入上の注意】 1. 必要が有る場合には、続紙に記載して添付すること。 2. 地域連携診療計画に添付すること。